

# 111

**演題** 緊急事態!クラスター発生!

**副題** その時職員はどう動いたか。

**法人名** 社会福祉法人湘南福祉協会

**施設名** 湘南ホーム

**発表者名  
(職種)**

**共同発表者**

**共同発表者**

**共同発表者**

**共同発表者**

**都道府県** 神奈川県

**住所** 横須賀市太田和5-500

**TEL** 046-856-3220

**FAX** 046-856-9442

**メールアドレス** <http://shonan-home.com/>

**URL** <https://www.shonan-home.com/>

**今回の発表施設  
またはサービスの  
概要**

介護老人福祉施設湘南ホームでは、「ハートフルなケアをあなたに！」をモットーに利用者本位のきめ細やかな介護サービスをご提供しております。

### 《取り組みの課題》

令和2年12月に貴施設で1名の利用者様のコロナウイルス感染からクラスターが発生してしまいました。これ以上の感染拡大を防ぐためにはどうすればよいかを考え日々の業務の内容や使用する備品などを見直しました。

### 《具体的な取り組み》

発生直後は感染拡大を防ぐために感染者と濃厚接触者の利用者様は同じ居室に移動して頂きました。

職員を介しての感染拡大を防ぐためにお部屋に入る時はガウン、ビニール手袋、フェイスシールドを必ず着用するようにしました。利用者様との接触回数を減らすために1日のオムツ交換の回数を平均2回に減らしてその代わりに、陰部洗浄必ず実施し専用の洗浄液を使用を毎回実施また、肌触りの良いオムツを使用するように褥瘡などの肌トラブルを防ぐよう努めました。

### 《活動の成果と評価》

最終的な感染者数は特養の利用者様50人の内8名

ショートステイの利用者様1名、職員5名の合計14名でした。感染拡大が防げた要因と考察は保健所よりも速くに協力病院である湘南病院との連携により抗原検査とPCR検査を実施し感染者の早期発見に努めたことにより14名という少ない感染者で抑えられたと考えます。現在もこの体制は継続しており、利用者様や職員やその家族などがコロナウイルスに感染、もしくはその疑いがある場合は直ぐに抗原検査、PCR検査を実施してその日のうちに検査結果がわかるようにしております。その体制により本日まで弊施設では2回目のクラスターは発生しておりません。

### 《今後の課題》

途中で備品が足りなくなってしまう事があったので、今回のクラスターや災害時などに備えての十分な備品の準備と管理が必要であると考えます。排泄回数を見直した事により利用者様のスキントラブルや尿路感染が起きてしまわない様に努めます。以前のようにカラオケやお出かけといったイベントを行う事が難しくなってしまったことやご家族様と面会を行う事が難しくガラス越しの面会やリモート面会で代用はしているが利用者様に寂しい思いをさせてしまっているため、利用者様の以前の日常を取り戻すことが必要であると考えます。